



## 令和7年度 植苗小中学校の教育推進の重点

【推進テーマ】 子どもの「よさ」を徹底的に伸ばす学校づくり ～学校、地域、社会のウェルビーイングの向上～

### 令和の日本型学校教育の構築に向けた胆振独自の6つの重点

#### 重点1 資質・能力の向上

- 子どもが自己調整しながら学びを進め、自立した学習者となるための指導方法の確立・共有・活用
- 運動やスポーツに意欲的に取り組む態度の醸成
- 自己存在感や自己有用感を高める取組の充実

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改革  
※市の共通取組場面及び共通取組事項を踏まえた授業改革（「自己調整につながる自己決定の場」「必要性を感じる協働する場面」の設定）
- 検証改善サイクルの確立（指導と評価の一体化の充実）

#### 重点2 特別支援教育の充実

- 障がいのある子どもの学びの場の保障
- 切れ目のない一貫した指導や支援体制の確立
- 管理職を含む全ての教員の特別支援教育に関する専門性の確保・向上

- 交流及び共同学習の実践による児童生徒の相互理解の促進及び社会性の醸成、教科等のねらいの達成

#### 重点3 生活・学習習慣の確立

- 生活リズムの改善に向けた取組の充実
- 目標設定や振り返り等を基に主体的に家庭学習を進める取組の充実
- 望ましい電子メディアの利活用に向けた啓発の推進

- 教育相談、健康相談、体力向上週間等を通じた自ら生活習慣や健康・体力向上を考える姿勢の醸成
- 危機管理マニュアルの不断の見直し

#### 重点4 地域との連携・協働

- 地域の問題解決に向けた行動を実践・発信する機会の創出
- 持続可能な地域づくりに向けた人材を育てるふるさと教育の推進

- 初等・中等・高等の枠組みをいかした異学年交流（キャリア教育）の促進
- 保育園・幼稚園との連携
- 外部の教育力の活用と児童生徒の地域参画意識向上

#### 重点5 教員の人材育成

- 北海道における教員育成指標を活用した取組の推進
- 「新たな教師の学びの姿」の実現に向けた取組の促進
- 不祥事根絶に向けた意識の醸成

- 「働きやすさ」「働きがい」の両立のための環境整備促進  
※教職員が「学び・学び合う時間」の確保  
※不祥事根絶に向けた意識の醸成

#### 重点6 働き方改革の推進

- 「働きやすさ」と「働きがい」を両立するための学校における働き方改革の更なる加速化
- 北海道アクション・プランに基づく「質の高い学び」と「持続可能な学校」の実現

- 「働きやすさ」「働きがい」の両立のための環境整備促進  
※北海道アクションプラン（第3期）の着実な推進

学校における重点達成への鍵

#### 学校、地域、社会のウェルビーイングの向上



精選

徹底

継続

役割連携の強化

心理的安全性の確保

ゴールイメージの共有

エビデンスの活用

短期サイクルの創出

#### 植苗小中のキー

#### エビデンスの活用

「どのような環境を整えるのか」という視点に基づく、15年後の顧客（児童生徒・保護者）満足度を意識したアセスメントを充実させ、誰もが安心して学べる土壌を整備する。